

### お知らせ

#### 軽自動車の廃車手続きはお早め!

軽自動車税種別割は、毎年4月1日現在でバイクや農耕用の車両、軽自動車などを所有している人に課税されます。年度内に手放した車両の廃車や名義変更手続きは、4月1日(月)までに行ってください。

- 各総合支所市民サービス課
  - 原動機付自転車(排気量125ccまで)
  - 小型特殊自動車(農耕用、その他)
- 軽自動車検査協会宮城主管事務所
  - ☎050(3)816-1830
- 軽自動車(三輪、四輪)
  - 東北運輸局宮城運輸支局
    - ☎050(5)540-2011
  - 二輪の軽自動車(排気量250ccまで)
  - 二輪の小型自動車(排気量251ccから)

- 総務部税務課
  - ☎(22)1121

**就学援助費支給制度**  
経済的理由で就学困難と認められる児童・生徒の保護者

#### 各種予防接種は済んでいますか

次の予防接種は3月31日までの接種期間となっています。接種が済んでいるかを確認し、接種していない人は忘れずに受けましょう。

- 高齢者肺炎球菌
  - 対象 令和5年度中(令和6年3月31日まで)に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の誕生日を迎える人
- 麻しん風しん混合ワクチン第2期
  - 対象 小学校就学前(幼稚園年長)の子ども
- 混合ワクチン(破傷風、ジフテリア)第2期
  - 対象 小学校6年生の児童



#### し尿収集運搬処分手数料(し尿の汲み取り料金の支払い方法)

4月1日(月)からし尿収集

に、学用品費などを援助します。  
●対象 市内に住所があり、令和6年度に小・中学校および義務教育学校に在籍する児童・生徒の保護者で、生活保護に準ずる程度に生活が困窮している人

●助成内容 学用品費、校外活動費、通学用品費、新入学用品費、修学旅行費など  
●申し込み 3月29日(金)まで、学校教育課と各総合支所市民サービス課に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、令和5年中の収入額が確認できる資料を添えて申請してください。

●申請された家庭について、民生委員・児童委員に世帯状況などの所見を求める場合があります。  
●教育部学校教育課
 ☎(42)3512

#### 春の火災予防運動

3月7日(木)まで、春の火災予防運動期間です。火災に対する備えを再確認し、大切な生命と財産を守りましょう。  
●住宅火災からいのちを守る4つの習慣
 □寝たばこは絶対にしない、させない
 □ストーブの周りに、燃え

運搬処分手数料の支払い方法を、次のとおり変更します。

- 座振替
  - 座振替を希望する人は、次の金融機関窓口で□座振替の手続きを行ってください。
- 金融機関 仙台銀行、十七銀行、新みやぎ農業協同組合、ゆうちょ銀行、仙北信用組合

●□座振替・□座振込に関する問い合わせ先  
協業組合栗原環境保全  
☎(23)6000  
市衛生センター  
☎(33)2301

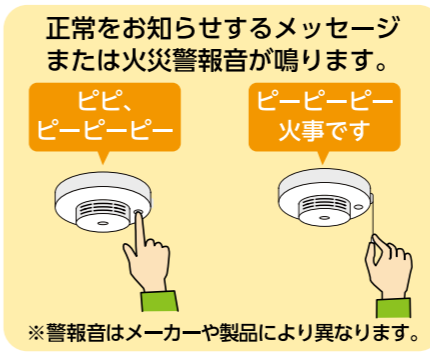
#### 障害のある人などの緊急時短期入所利用登録

障害のある人が、緊急で支援が必要な場合に、事前登録することにより市内の短期入所施設などを利用できるようになります。緊急時に備えて事前に登録をしましょう。  
登録完了後は、受け入れ予定事業所の見学や体験利用をすることになります。

やすいものを置かない  
□こんろを使うときは、火のそばを離れない  
□コンセントはほこりを清掃し不必要なプラグは抜く

●住宅用火災警報器の点検  
住宅用火災警報器の寿命は、およそ10年です。設置義務化から10年以上が経過し、多くの住宅で交換時期を迎えています。設置時期を確認し、住宅用火災警報器本体の交換や点検を行いましょ。

また、住宅用火災警報器を購入しても取り付けが困難な世帯を対象に、消防職員が無料で取り付けする「住宅用火災警報器取り付け支援事業」がありますので、利用してください。  
※詳しくは、市ウェブサイトを確認してください。



●消防本部予防課
 ☎(22)1192

### 市内の文化財散策

#### 砂山遺跡

砂山遺跡は、鶯沢南郷地区にある縄文時代と弥生時代の遺跡です。旧細倉鉱山の東側にある標高100メートル前後の丘陵上に位置し、面積は3千平方メートルほどです。遺跡のほとんどが会社の敷地内で、原野、山林、宅地になっています。

昭和28年に東北大学教養部による試掘が行われ、土器や石器などの遺物が採集されています。また、平成20年に会社の私道建設に伴い確認調査が行われ、遺物包含層が確認されました。

遺跡の具体的な性格は明らかになっていませんが、宅地付近などの地面が掘り返された部分からは、多数の遺物が採集されています。

採集された土器は、縄文時代前期約5000~6000年前)、中期(約4000~5000年前)、弥生時代後期(約1700~2000年前)のものがあるといわれていて、土器のほとんどは縄文時代中期のものといわれています。



▲砂山遺跡調査時の様子



▲鶯沢公民館で展示している石器

また、石器も縄文時代中期とみられる石鏃や石斧などが採集されています。市内に残っている資料としては、縄文時代中期のものと思われる土器や石器を、一迫埋蔵文化財センターに収蔵している他、石器の一部は、鶯沢公民館で展示しています。  
●教育部文化財保護課
 ☎(42)3515



### 市長随感

栗原市長 佐藤 智

#### 栗原市ゼロカーボンシティ宣言

2月9日(金)に、脱炭素社会に向け新たなリサイクル資源の導入や、二酸化炭素を吸収する森林の保全などに取り組むことで、将来的な二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを目指す「栗原市ゼロカーボンシティ」を宣言いたしました。

環境問題への取り組みと、地球規模の大きなものに聞こえるかと思いますが、市民の皆さまに取り組んでいただいている、こまめな節電、省エネルギー家電や自動車の使用など、一人一人ができる範囲でライフスタイルを見直すことも、持続可能な社会への重要な一歩だと考えます。  
市でも、省エネルギーの推進、業務の効率化や働き方改革の一環として、職員の服装について、夏のクールビズとして時季を決めて



▲ノーネクタイで業務を行う職員